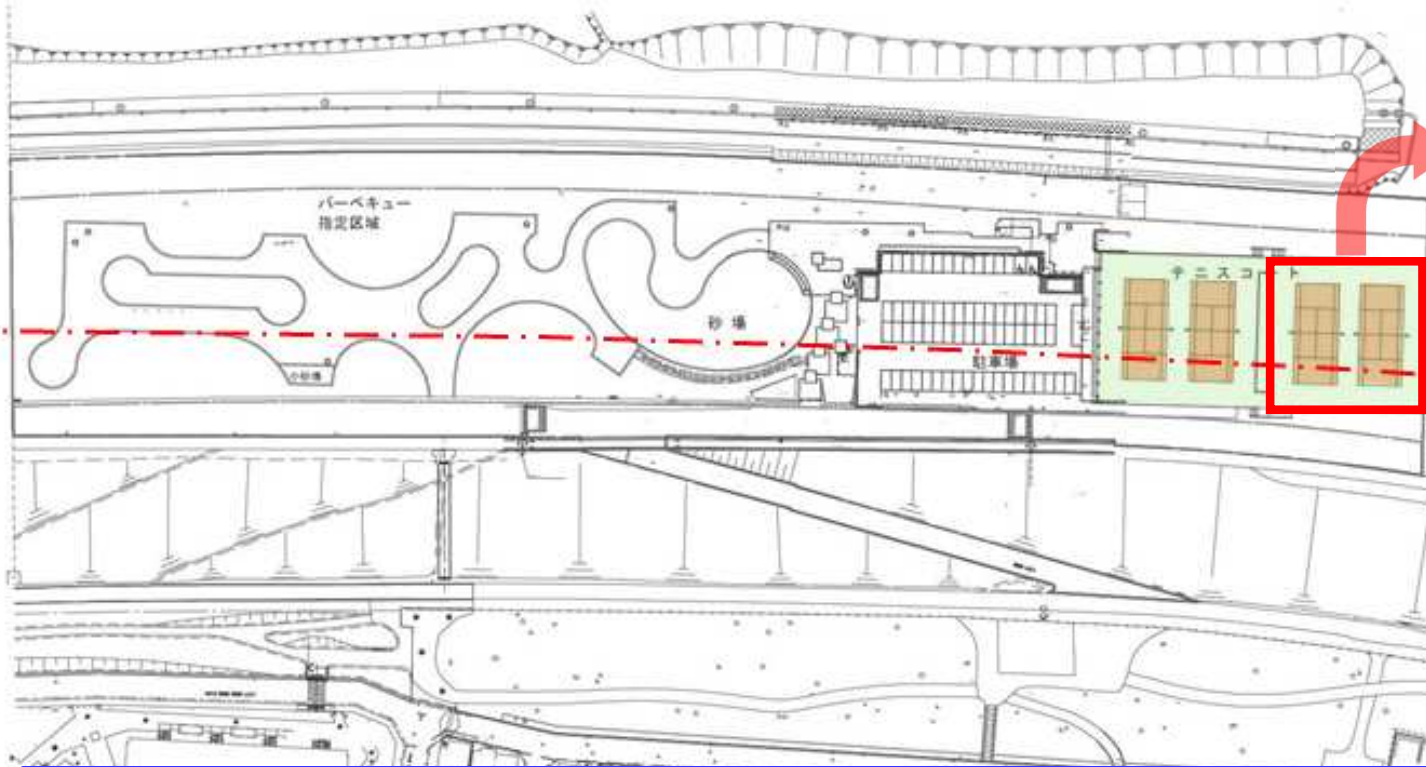


## 枚方・三矢地区の整備について

# 三矢地区の運動施設の現状課題



使用できない2面を撤去



水辺環境保全・再生ゾーン  
多目的利用ゾーン

## <三矢地区の課題>

- ・ 運動施設が水辺環境保全・再生ゾーンに配置されている
- ・ テニスコート4面のうち2面は、洪水被害が大きく未復旧のため使用停止中



三矢地区

# 枚方・三矢地区公園整備計画修正案

## ■ 4. 枚方・三矢地区の整備内容（修正版）

	整備項目	該当項目	整備内容
1	自然環境の連続性確保	【ゾーニング計画の実現】	・水辺との連続性について、下流側に隣接する伊加賀野草地区の整備と一体的に取り扱う(三矢地区)
2	高水敷の切り下げ	【ゾーニング計画の実現】	・流域自然園の切り下げにより、河川と河川敷との自然環境の連続性を確保し、川らしい自然環境を再生する(枚方地区) ・流域自然園の切り下げ区域の中で親水性を確保する(枚方地区) ・多自然池、ジャブジャブ池と一体的に取り扱う(枚方地区)
3	流域自然園の見直し	【ゾーニング計画の実現】	・現有の流水システムを廃止する(枚方地区) ・高水敷であることやコストを考慮した新たな流水システムの導入可否を検討する(枚方地区)
4	多目的広場の整備	【魅力の向上】	・多目的広場を整備し、グラウンドゴルフの実施が可能なエリアとする(枚方～三矢地区間の未開園区域) ・多目的広場の利用ルールづくりに取り組む
4	<b>多目的広場等の再整備</b>	【魅力の向上】	・ <b>現在使用できない施設を含め、多目的に利用できる広場に転換。(枚方・三矢地区)</b> ・ <b>施設撤去後の跡地を活かし、関係者が主体となった自然環境とふれあえるプログラムの場の提供。(枚方・三矢地区)</b>
5	アクアシアター・噴水施設の見直し	【魅力の向上】	・噴水施設を廃止する(枚方地区) ・噴水施設の跡地利用を検討する(枚方地区) ・アクアシアターを有効に活用するため、イベントの誘致等を促進する(利用方法のほか、河川空間内に存在することに起因する利用上の制約等についても説明する)(枚方地区)
6	公園と枚方宿とのアクセス性の改善	【魅力の向上】	・情報板等の整備により、公園と枚方宿とのアクセス性の向上を図る(枚方地区)
7	歴史・自然学習の拠点づくり	【魅力の向上】	・淀川資料館と鍵屋資料館を連携させた歴史学習プログラムを実施する(枚方地区) ・切り下げた流域自然園と淀川資料館を活用した自然学習プログラムを実施する(枚方地区)
8	船着場の活用	【魅力の向上】	・舟運活性化や観光利用のための情報板等を整備する(枚方地区)

※およそ5年程度を目途として、整備・再整備の実施が見込まれる内容について記載しています。  
※地域協議会での議論、治水・環境の観点からの技術的検討、予算状況等により変更となることがあります。

※切り下げ区域は、技術的検討をふまえて位置及び規模を設定します。

**修正箇所**

# 枚方・三矢地区公園整備計画修正案

	整備内容	修正の理由
修正前	<ul style="list-style-type: none"> <li>多目的広場を整備し、グラウンドゴルフの実施が可能なエリアとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>H29年にグラウンドゴルフの実施が可能な多目的広場を整備した（実施済）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>多目的広場の利用ルールづくりに取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グラウンドゴルフは平日限定で利用可能としている（実施済）</li> </ul>



修正後	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在使用できない施設を含め、多目的に利用できる広場に転換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存のテニスコートは、水辺環境保全・再生ゾーンの本来の利用目的に合わない</li> <li>地域住民によるバスケット等の利用ニーズがある</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設撤去後の跡地を活かし、関係者が主体となった自然環境とふれあえるプログラムの場の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水辺環境保全・再生ゾーンの本来の利用目的である「自然とふれあう」体験ができるプログラムの場を提供する</li> </ul>

# 枚方・三矢地区公園整備計画修正案

## ■ 3. 枚方・三矢地区の整備計画（修正版）

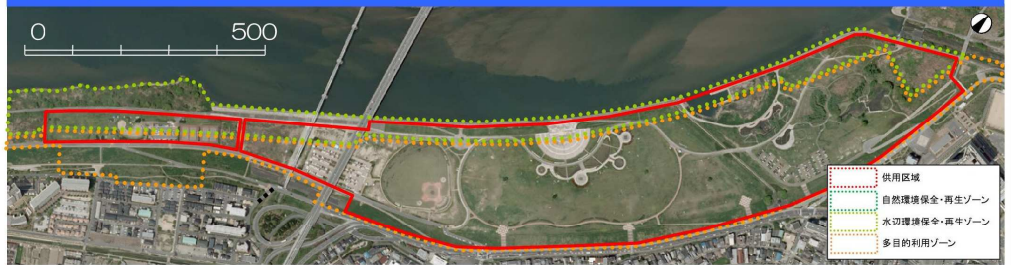
: 修正箇所

**1. 自然環境の連続性確保**  
(ゾーニング計画の実現)  
・水辺との連続性について下流側に隣接する伊加賀野草地区の整備との一体的な取り扱い

**8. 船着場の活用**  
(魅力の向上)  
・舟運活性化や観光利用のための情報板等の整備

**2. 高水敷の切り下げ**  
(ゾーニング計画の実現)  
・切り下げによる河川と河川敷との自然環境の連続性の確保、川らしい自然環境の再生  
・親水性の確保  
・多自然池、ジャブジャブ池との一体的な取り扱い

### ■ 淀川河川公園基本計画におけるゾーニング



**4. 多目的広場の整備**  
(魅力の向上)  
・多目的広場の整備による、グラウンドゴルフを実施可能なエリアの確保(枚方～三矢地区間の未開園区域)  
・多目的広場の利用ルールづくり

**4. 多目的広場等の再整備**  
(魅力の向上)  
・現在使用できない施設を含め、多目的に利用できる広場に転換  
・施設撤去後の跡地を活かし、関係者が主体となった自然環境とふれあえるプログラムの場の提供

**5. アクアシアター・噴水施設の見直し**  
(魅力の向上)  
・噴水施設の廃止  
・噴水施設の跡地利用の検討  
・イベント誘致等の促進

**6. 公園と枚方宿とのアクセス性の改善**  
(魅力の向上)  
・情報板等の整備による公園と枚方宿とのアクセス性の改善

**7. 歴史・自然学習の拠点づくり**  
(魅力の向上)  
・淀川資料館と鍵屋資料館を連携させた歴史学習プログラムの実施  
・流域自然園と淀川資料館を活用した自然学習プログラムの実施

**3. 流域自然園の見直し**  
(ゾーニング計画の実現)  
・現有の流水システムの廃止  
・高水敷であることやコストを考慮した新たな流水システムの導入可否の検討

※およそ5年程度を目途として、整備・再整備の実施が見込まれる内容について記載しています。  
※地域協議会での議論、治水・環境の観点からの技術的検討、予算状況等により変更となることがあります。

※切り下げ区域は、技術的検討をふまえて位置及び規模を設定します。

凡例  
 ゾーニング計画の実現に関する内容  
 魅力の向上に関する内容